浜松景気ウォッチャー調査の結果について

2025 年 5 月期調査結果（2025 年 7 月発表分）

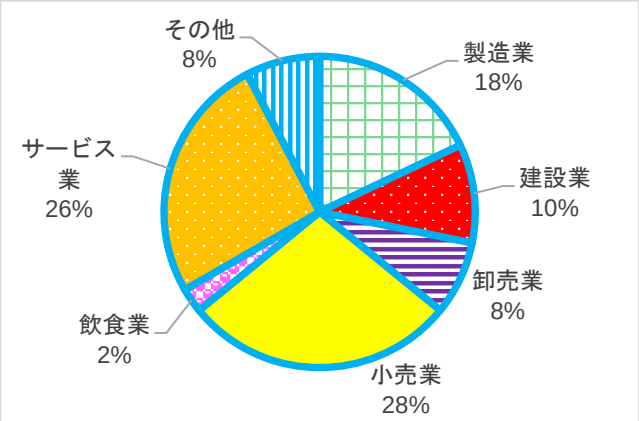
浜松商工会議所

調査趣旨

浜松商工会議所では、浜松地域の業況と業界動向、地域における問題点を把握するため、2025 年度景気ウォッチャー調査員（64 名）を対象に、ＷＥＢアンケート調査を行いました。

回答者数は 39 名（回答率は 60.9%）

業種	回答者数	構成比
製造業	7	17.9%
建設業	4	10.3%
卸売業	3	7.7%
小売業	11	28.2%
飲食業	1	2.6%
サービス業	10	25.6%
その他	3	7.7%
計	39	100%

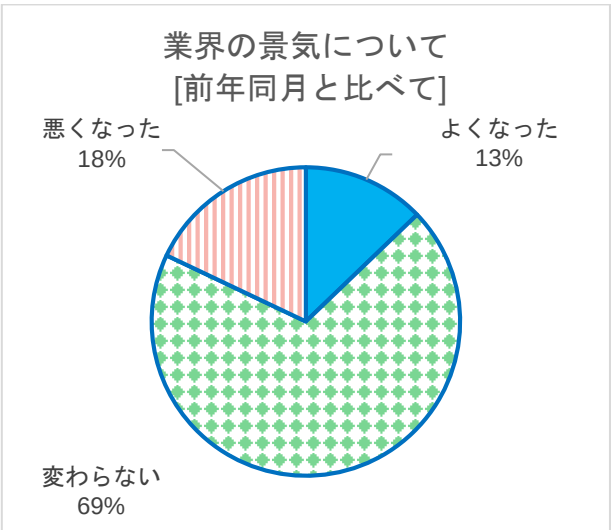


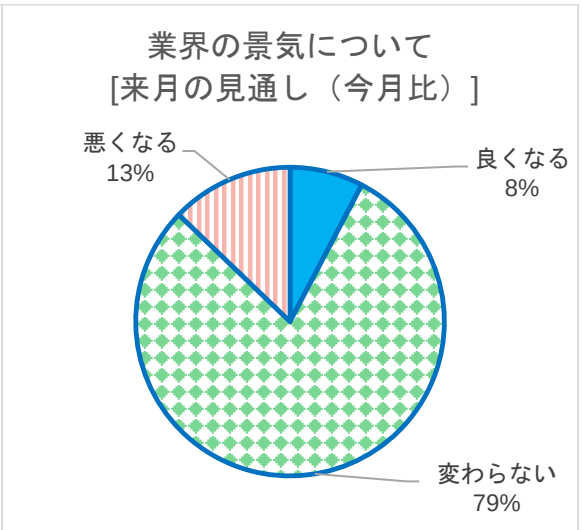
調査結果のポイント

＜景況＞

・2025 年 5 月の業界の景況について、前年同期と比較して、「よくなった」が 12.8%、「変わらない」が 69.2%、「悪くなった」が 17.9%となりました。

・2025 年 6 月以降の見通しについて、前月と比較して、「よくなる」が 7.7%、「変わらない」が 79.5%、「悪くなる」が 12.8%となりました。

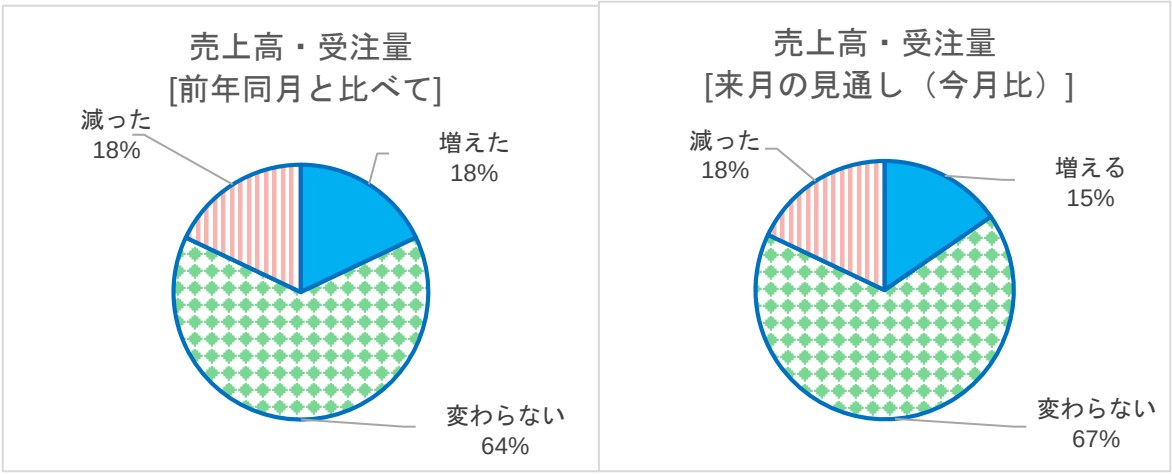




＜売上高・受注＞

・2025 年 5 月の売上高・受注に関して、前年同期と比較して「増えた」が 17.9%、「変わらない」が 64.1%、「減った」が 17.9%となりました。

・2025 年 6 月以降の見通しについて、前月と比較して、「増える」が 15.4%、「変わらない」が 66.7%、「減る」が 17.9%となりました。



【景気動向 DI（毎月版）】

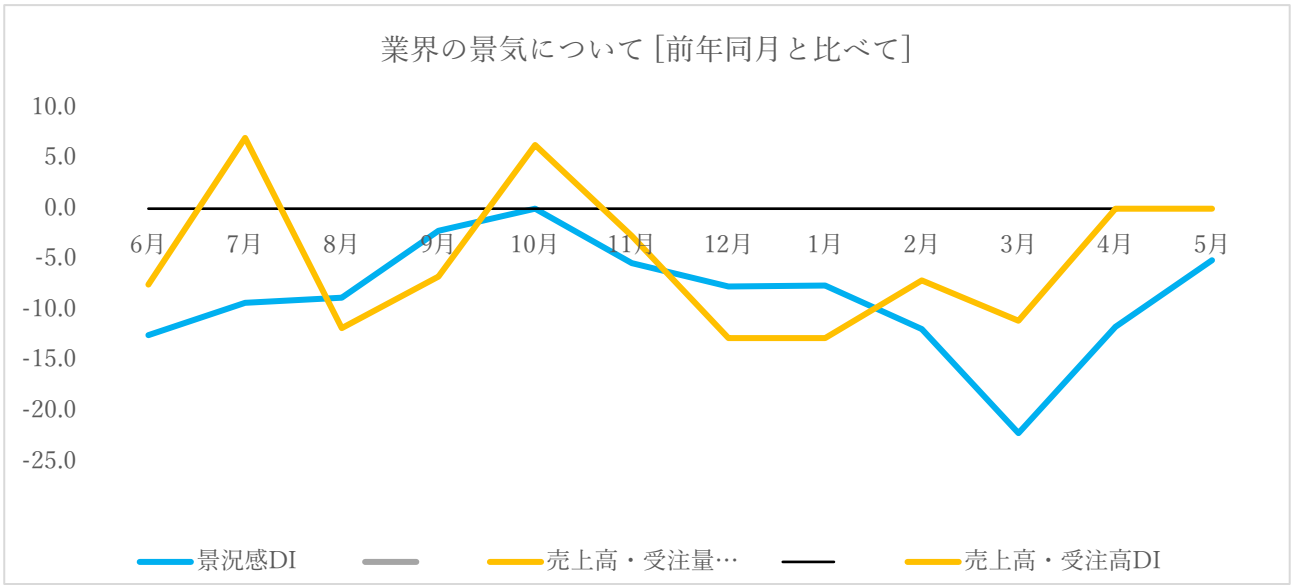
＜概要＞

景気ウォッチャー調査員 6 4 名を対象に、前年同月比・来月の見通しの業況判断、売上高・受注高の DI 値※を、毎月ごとに算出する景気動向調査です。

※DI（ティフュージョン・インデックス）…前年同月比または前期比で「よくなった（よくなる）」と「悪くなった（悪くなる）」と回答した企業比率を引いた数値。

⇒0 より上ならば「よくなった（よくなる）」と回答した人が「悪くなった（悪くなる）」と回答した人が多いことを意味します。

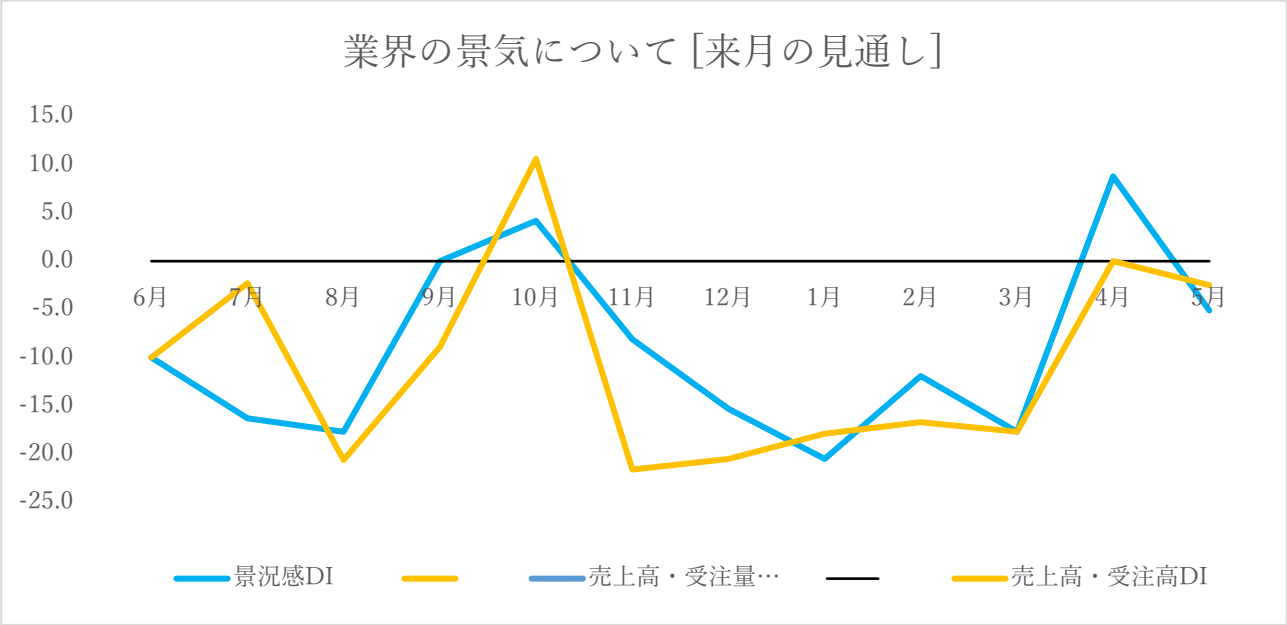
2024 年 6 月からの景況感と売上高・受注高（前年同月比）は下記の通りです。



業界の景気について［前年同月と比べて］												
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
景況感DI	-12.5	-9.3	-8.8	-2.2	0.0	-5.4	-7.7	-7.6	-11.9	-22.2	-11.7	-5.1

売上高・受注量［前年同月と比べて］												
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
売上高・受注高DI	-7.5	7.0	-11.8	-6.7	6.3	-2.7	-12.8	-12.8	-7.1	-11.1	0.0	0.0

2024 年 6 月からの景況感と売上高・受注高（来月の見通し）は下記の通りです。



業界の景気について
［来月の見通し(今月比)］

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
景況感DI	-10.0	-16.3	-17.7	0.0	4.2	-8.1	-15.3	-20.5	-11.9	-17.7	8.8	-5.1

売上高･受注量
［来月の見通し(今月比)］

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
売上高･受注高DI	-10.0	-2.3	-20.6	-8.9	10.6	-21.6	-20.5	-17.9	-16.7	-17.7	0.0	-2.5

【調査対象者のコメント】

業種区分	業界動向や地域に関する困りごと
鉄骨工事業	2026 年度に向けて仕事量が増えるといわれていたが、実際は案件延期や中止の話が多く低調になる予想に変わってきている。
税理士	納期に対する人材投与が働き方改革などで厳しい。
祭用品(小)	コロナ明け後、売上はもとに戻りつつあるが、人手不足で商品が作れない。
社会保険労務士	電子申請が義務化される手続きや事業所は増えているのに、その申請システムは使い難いところが多く苦労している。もっと AI を組み込んでサポートできないものか。
事業協同組合(石油)	５月のガソリン販売数量は前年に比べ減少した。諸物価高騰による買い控えによるものと思われる。なお、当月より政府の補助金は定額引き下げ措置（最大１０円）に移行したが、旧暫定税率廃止等の今後の動向が懸念される。
事業協同組合(機械)	米国との関税協議がなかなか進展しない、対策とか対応とか言われるだけで何の対処もされていない現実がある。
事業協同組合(鉄)	一連のこめ問題を含め食料品の価格も高騰し実質賃金は目減りしている。 工作機械もニーズはあるがトランプ政権の政策如何で設備投資も様子見姿勢である。
梱包資材(卸)	各社人件費を上げる為の価格改定が行われユーザーとの価格の擦り合わせ交渉に難儀している。
建築設計業	浜松市、静岡県の発注は新年度になって、準備が整ったこれからが動き出すところ。浜松市の設計案件では学校関係の大規模改修が複数発注されており、次年度以降に工事発注されると思われる。

木製家具(製)	県内の仕事が減っているが、県外の受注がふえているところもある。
物流運搬設備(製)	国内生産の減少からか、全体としてもパイが減っているように感じてます。
家庭電化製品(販)	熱中症の対策が、義務化されたので、エアコン取付等の屋外の工事には、暑さ対策が必要になった。
業種区分	①物価高騰・円安の影響 ②人手不足・人材確保の動向 ③デジタル化・業務の効率化に向けた取組み ④海外市場の動向と輸出入環境の変化 ⑤その他
宝飾（小）	①金・プラチナ価格の高騰
税理士	①価格転嫁が元請・仕入れ先とうまくいっていないようだ。売上減少が常態化しつつある。
社会保険労務士	①元請事業所への価格交渉のために、詳細なエビデンス作成を求められることが多くなってきている。
楽器(製)	①物価高騰の影響等で、今まで部品を仕入れてきた小さな工場の廃業が増えてきており細かい部品の調達が難しくなってきている
梱包資材(卸)	①一部を除き物価高騰や円安の影響などは落ち着き始めた感触
茶(加・小)	①緑茶は、生産量減と抹茶のニーズ急上昇から低価格帯の相場が過去にないほど上昇する。従来の市場とは異なる流通網、商社参入もあり農家は喜ぶ。
木製家具(製)	①材料費が今月からあがると予告されていたので、影響は心配。他の食材もまた沢山の品目が値上がりする話があるので、生活にも支障がありそう。
税理士	②募集しても人材が集まらない
祭用品(小)	②働き手不足が問題。
社会保険労務士	③これまで年金事務所から提供される被保険者データはCD媒体で郵送されていたが、3月で終了したため、新たに電子送達という手段で受け取れるよう手続きを行った。データは来月の算定基礎届で使用する。
事業協同組合(鉄)	④アメリカ合衆国のトランプ政権による関税問題に世界各国が振り回されている。株価にはあまり影響ないイメージであるが不透明感が強い。
事業協同組合(ものづくり)	④米国の関税政策が間接的に影響し、今後の受注が減少予想。
税理士	④トランプ関税等により極めて予測不明。

以　上